

## ● 総務文教厚生委員会

審査の結果、議案23件について全て可決し、陳情5件のうち2件を趣旨採択、3件を不採択としました。

### ◆ 勝山市役所周辺施設ファシリティマネジメント(案)について

市役所、教育会館、市民会館の各施設に配置する機能を特化・単一化（市役所＝行政機能、教育会館＝子育て支援機能、市民会館＝市民交流機能）し、行政業務の効率化と市民サービスの魅力向上・利便性向上を目指して再編するという案が示されました。

委員からは、「当初予算議決から約1年経ち、初めて案を提示するのは議会軽視ではないか」、「利用者の意見を聞いているのか」、「場当たりの計画案ではなく、将来を見据えた都市計画として考えるべき」等の意見が出されました。

理事者からは、今回はたたき台として提示しただけで、これで決まったというわけではなく、今後、議員や利用者等に広く意見を聞き、公共施設のあり方も含めて計画を進めたい旨の回答がありました。

### ◆ 中学校を高校のグラウンドに建設する計画を凍結し、中学校のあり方の再検討を求める陳情書

委員会において、委員一人ひとりからこの陳情書に対する意見を丁寧に確認したところ、「これまで十分議論はされた」、「早く前に進めてほしい」との地元の意見がある、「市民の意見をまだ十分聞いていない」、「行政の説明会の進め方に疑問がある」等の意見が出されました。委員同士での議論も交わされ、採決の結果、不採択となりました。

### ◆ 公立幼稚園および公立保育園の存続を求める陳情書

上記の中学校再編計画案に対する陳情書と同様に、各委員から丁寧に意見を聞き取り、討論を交わしました。採決の結果、趣旨採択※となりました。（2ページ下部参照）

※陳情の願意は理解できるが、実現性の面で確信が持てない場合に出されることがあります

## ● 建設産業委員会

審査の結果、議案13件について全て可決しました。

### ◆ 勝山市ジオターミナルの設置及び管理に関する条例の廃止について ◆ 財産の処分について

ジオターミナルについて、県立恐竜博物館リニューアルオープンや北陸新幹線開通を間近に控え、観光客の増加が見込まれる中、指定管理者の勝山市観光まちづくり株式会社（以下、まちづくり会社）が施設を一体的に管理することで、まちなかへの観光誘客のための長期的な視野に立った設備投資や効率的な施設運営、人員配置が期待できるとして、勝山市は、ジオターミナルの市所有分の建物をまちづくり会社に無償譲渡したいとの説明がありました。

委員会当初は、これまでまちづくり会社が実施してきた観光誘客事業に対して多くの厳しい

指摘があり、両議案に対して否定的な意見が多く出されました。

その後、委員会での議論が進み、新体制となったまちづくり会社に今後の活躍を期待する意見もあり、採決の結果、原案が可決されました。

### ◆ 令和5年度勝山市市有林造成事業特別会計予算

委員から、市有林の現状確認や管理に関する意見があり、理事者から資料提供や状況説明を受けました。今後、県が令和3年度に実施した上空からのレーザー測量データの解析を進めることで、より詳細な現状把握が可能になるとのことです。

採決の結果、原案が可決されました。